



開魂

江別市立角山小学校

学校便り

第 1 4 号

平成 2 6 年 3 月 2 5 日 発行



一年間ありがとうございました

校長 鈴木俊之

3月19日（水）に卒業式が行われ、保護者、来賓の皆様の温かい拍手の中、2名の卒業生が本校を巣立ちました。在校生、教職員にとっては辛く寂しい気持ちでいっぱいですが、学校のリーダーとして頼もしかった二人が中学校で活躍するのが楽しみです。そんな気持ちの中で修了式を迎え今年度の学習が修了しました。子どもたちは、203日間登校し、多くのことを学びました。角山小の教育は、地域の良さや特色をしっかりと学ばせたいという願いがあります。羊や山羊と触れ合いその羊毛を加工しての作品作り、相撲大会などの地域行事への参加、学校周辺の豊かな自然の観察などの体験的な学習を大切にしています。このような、地域を愛し支えていける人材を育てることを目指すための教育活動に対し、地域・保護者の皆様から心温まる沢山のご支援・ご協力いただきました。おかげをもちまして、充実した教育活動を展開することができ、今年度の教育活動を終えることができました。保護者、地域・関係機関の皆様に深く感謝いたします。ありがとうございました。次年度もよろしく願いいたします。

<今年度の学校評価について>

3月7日（金）に全体懇談会が行われ、今年度の学校評価と次年度方針につきまして保護者の皆様に説明させていただきました。児童、教職員、保護者、学校評議員からのアンケート等により、今年度の教育活動の評価を行いました。その内容と結果につきまして学校関係者評価委員の皆様にご検討していただきました。概ね良い評価をいただきましたが、改善・考慮が必要な次の点がありましたのでお知らせいたします。詳細につきましては、ホームページへ掲載予定です。

分野	評価項目	自己評価	
		評価	改善の方策
教育目標	自ら考え 自ら学ぶ児童	B	思考力、判断力、表現力の育成を重視し、児童の実践力を育成してきた。児童の主体性を育成するために、学年の発達段階に応じた基礎基本の指導の徹底を図っていく。
生徒指導	学校は児童の悩みや問題を的確に把握し、一人一人に応じたきめ細やかな指導を行っている。	B	個に応じた指導は、本校の良さである。個々の抱える思いや悩みによりそいながら、たくましく主体的に活動できるようにしたい。児童の状況や対応については、より職員間の共通理解を図り組織で対応する。

【学校関係者評価委員の意見】

<学校の環境について>

- ・学校周辺の環境について、子どもたちの情緒や発達、ふるさと教育の視点から、実のなるような木の植樹を考えてはどうか

<教育活動について>

- ・少人数の良さを活かしながらも今後の成長を考えると、状況に応じて多人数との学習の場の充実をしてほしい。

【評点】 A：よい B：おおむねよい C：ややよくない D：よくない

第94回卒業証書授与式

3月19日（水）10時から第94回卒業証書授与式が行われました。55年ぶりの小学校単独卒業式となりました。10名と児童数は少ないですが、在校生、卒業生共に大変立派で心に残る卒業式となりました。中でも、卒業生の二人がそれぞれに、10分以上に渡る『想い』の発表を行いご来賓の皆様からも沢山の褒め言葉を頂きました。この姿を見て、中学でも二人が活躍することを確信しました。在校生も、今回の卒業式を通し自分たちも更に成長することを心に誓いました。



～以下、卒業生のお別れの言葉から～

在校生の皆さんへ

後藤果南子

私の中には、苦手なことからすぐ逃げてしまう自分がいました。例えば、私は人前で話すことが苦手でした。だから、話す場面があると、いつも不安になり頭が痛くなり学校を休んでしまっていました。そのため、結局、経験を積めずになかなか苦手が克服できませんでした。今でも緊張しますが人前で話せるようになりました。苦手なことから逃げるのではなく、苦手なことが得意になるまで練習を重ねることが大切です。みんなも、今はうまくいなくても自分を信じて頑張りましょう！

経験は力に！

高橋樹

一年間、5年生と、委員会や書記局の仕事をしていたのは、二人は僕と同じ失敗をしているのではないかということです。5年生の二人は、来月から角山小学校のリーダーです。足りない経験をがむしゃらに取り返して下さい。そして、4年生の二人には、僕の失敗をくり返す事なく、自信を持って自分の物事を進めていける5年生になって下さい。最後にもう一度だけ言います。

経験は、きっと力になる！

お世話になった先生から

大塚 榮三 先生

角山小学校の初日、学校に入った時の独特の静けさ。教室では、複式の真剣な授業がありました。私は学習サポート教員として、主に四、五年生の理科に関わらせて頂きました。学びの規律をしっかり身に付けた子ども達と共に、とても楽しい学習時間を過ごす事ができました。角山小の子ども達に感謝です。

この学校から自信と誇りを持って大きく羽ばたいて行って欲しいです。一年間ありがとうございました。

貞原 宏 先生

年度の途中から、角山小学校で勤務させていただきました。主に吉田教頭先生がご不在の時に低学年の授業を持たせていただきましたが、水泳学習やスキー学習、学芸発表会などでは、全校の児童の皆さんとも関わることができました。一人一人との距離を近く保てるこの学校が大好きで、毎回、授業をしに来るのがとても楽しみでした。小規模校のよさをいかし、ますます魅力ある学校として発展されることをお祈りしています。お世話になりました。

ALTのロビン先生も角山での学習が終わります。4月からは市内にある他の小学校で英語の学習を行います。春の別れは悲しいけれど、それぞれの先生に教えて頂いた事を忘れずに4月から新たな気持ちで頑張っていきたいです。それが、先生方に対する感謝の気持ちだと信じています。

資源回収

皆様のご協力が子ども達の学習活動費に生まれ変わります。沢山のご協力をありがとうございました。次年度も、どうぞよろしくお願い致します。

今年度最後の回収です。3月25日 世田谷・豊石・東角山・機農

3月26日 中央角山・西角山

尚、次年度の計画を本日の学校便りと一緒に配付させていただきます。ご家庭の中に掲示して頂けると幸いです。

